

あなたと、コンビニに。



work with Pride



社員一人ひとりの多様性をより理解・受容していくために、LGBTQに関しては「正しい知識と理解醸成」「安心・安全な場作り」の2つの軸で取り組んでいます



正しい理解と知識醸成

全社員がLGBTQについて正しく理解することを目的に、セミナーの開催や、基礎知識動画、ダイバーシティ推進ニュースを配信。社内イントラネットに掲載し社員がいつでも見られるようにしています。



社員への理解促進へ向け、基本知識を学べるハンドブックを作成しました。

LGBTQ活動のシンボルマーク
「ファミーマートから ALLYの輪が、太陽の光のようにどこまでも広がっていくように」との思いを込めました



安心・安心な場作り

LGBTQについて理解した上で、ALLYを表明したい社員へステッカーを配布。ALLY活動に参加する社員には、活動メンバーで話し合って作成したグッズを配布しています。また、全国各地にいるメンバー同士が繋がり知識を得る場として、定例会を毎月開催しています。



ALLYの輪が広がることで、職場の心理的安全性を高め、気兼ねなく発言できる風土を醸成しています。

岡崎市内の店舗にLGBT電話相談案内カードを設置

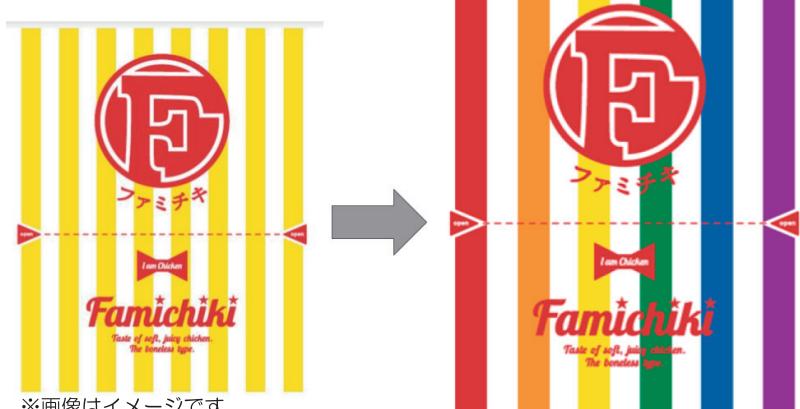


↑店舗のカウンターやイートインスペースなどに設置

店舗での取り組み

愛知県岡崎市と締結する「包括連携協定」に基づき、地域密着の取り組みの一環として岡崎市が開設した「LGBT電話相談」の案内カードを、2021年3月より市内の店舗約70店に設置しています。民間企業としては初の取り組みとなります。

レインボーファミチキ袋の展開



※画像はイメージです。
※沖縄県ではもとのデザインが異なります。

また、2021年4月24日～5月5日に開催されるプライドウィークに合わせ、LGBTQの方々への支持とすべての人が自分らしく活躍できる社会を目指すことへの表明として、看板商品である「ファミチキ」をイメージしたホットスナック袋（ファミチキ袋）をレインボーカラーに変更し、全国の店舗にて数量限定で展開。

これからも、店舗での取り組みを通じて社会に対してLGBTQへの理解促進を行ってまいります。